

月報(2020年) 萌 カトリック福山教会



福山教会活動テーマ：

「喜びをもっていのちをもたらす福音を社会に伝えよう」

〒720-0808 福山市昭和町 7-26
☎[084]923-0614 FAX[084]923-0615
e-mail : fuku-ch@ktd.biglobe.ne.jp



クリスマス特別号



「みことばは人となり、わたしたちの内に住まわれた」

主任司祭 猪口大記神父

世の中、クリスマス商戦真っ只中です。年々「本格化」しているようで、今時街には歌詞の分からない外国語聖歌が流れ、公園のみならず個人宅にさえ電飾が輝き、身近なコンビニにさえ季節限定の洋菓子が並ぶようになりました。最近では「本場ドイツ」や「本場イタリア」に倣って、「ツリー」だけではなく「馬小屋」を飾り、「シュトーレン」の他に「パネットーネ」や「パンドーロ」を食べ、「グリュヴァイン」や「プロセッコ」で乾杯するのだと、デパートがクリスマス用品を揃えています。

キリスト教が根付いていないにも関わらず、これほど「本格的」に祝われることについて、昔から不思議なことと言われます。それも最近ではなく、既に明治期には始まっていたようです(堀井憲一郎、『愛と狂瀾のメリークリスマス なぜ異教徒の祭典が日本化したのか』, 講談社現代新書, 講談社, 2017年. という本を、視点に偏りもあり鵜呑みにはできませんが、ご覧になると面白いでしょう)。このキリスト教と余り関係のないクリスマスを見て、「本来の意味から外れる」と嘆き批判する人もいます。私はといえば、そこまで批判する必要があると思いません。



今回のテーマに「みことばは人となり、わたしたちの内に住まわれた」

というヨハネ福音書一章十四節の言葉を選んだ理由はそこにあります。

ご降誕の意味は、神がその愛ゆえに単に言葉だけではなく自らを与えたことを祝うことにあり、その愛を知るためには温かな家庭の体験はとても重要であり、それが少しでも伝わるならそれでいいと思うからです。

愛と聞くと抽象的なよく分からないものと思うかも知れません。しかし、愛はいつも具体的に示されるものです。「愛してるよ」と囁くだけ囁いて、相手に自分が良いと思うことだけをしたり、させたりする人間と付き合い始めた人がいればどう思うでしょうか。「愛している」と言って、我が子に願望を押し付け支配している親がいればどう思うでしょう。いくら言葉で言っても行いか態度が伴わなければ、さらに行いが伴うと言っても自分の願望を相手に押し付けるだけでは不十分です。愛するならば、持てる物や時間を割き、時に出来ることや思うところを放棄し、相手に譲ることさえします。愛は具体的に何かを与えることの内に示され、愛するとは「自分を与える」ことに他なりません。

ただ残念なことに世の中では自分の「能力」で「望み」を貫く方が評価されがちです。それは「自分を与えること」とは真逆の「自分が得ること」である場合がほとんどです。しかし、それだけでは人を支配することはできても、愛することはできません。だから愛の究極の形は、世の中の基準では「無」であり、「空しいもの」になることとさえ言えます。それが受肉の神秘が示すところなのです（フィリピ2章参照）。

何も難しい話をしているわけではありません。愛は「自分を与える」という点で人格と結びついています。漠然とした愛ではなく、具体的な「この人」と言える人のものであり、また具体的に「この人」と言える人に対するものです。私たちの愛の体験は、身近で具体的な母や父などが、自分を時に犠牲にして与えることで示した愛の体験をもって始まります。

世の中にはクリスマスに「温かな家族」を連想する人が沢山います。多くの場合、プレゼントに期待を膨らませつつ、ワクワクしながら飾り付け家族で過ごした、温かく楽しい子ども時代の体験が基になっていることでしょう。そんな一見キリスト教的なクリスマスの意味から外れているように見えても、実は本当に大事で本質的な「愛を与えられた」体験が、ご降誕の祭日をきっかけとして世の中の多くの人に与えられますように。



クリスマス 平和の喜び！

クリスマスおめでとう！

助任司祭 ダン神父

クリスマスの季節になりました。クリスマスの意味は、神様が人となり私たちの友となったということです。神様は私たちの悲しみや苦しみを共にし、私たちの近く、私たちの内におられます。神様は深い愛をもって私たち人間のために生まれました。

クリスマスの季節になりました。私たちは幸せです。暗闇にあっても私たちには希望があります。クリスマスが無ければ希望もありません。神様は大きな包む愛をもって悪魔の働きを打ち負かします。神様はクリスマスを通して私たちがお互いにお年寄りや病気の人、貧しい人に手を差し伸べるように呼びかけています。


天使たちはイエス様が馬小屋に生まれたことを知らせました。その福音は、私たち人間の心の中に真の思いやりとか親切を教えてください。

クリスマスは馬小屋の中のイエス様に会うことによって、無垢な子ども時代の心を思い出すように私たちを招いています。クリスマスは平和の喜びです。そして平和をつくりだす勇気をもって立ち上がるよう招いています。

クリスマスは神様の大きな愛を示しています。



御降誕と新年のミサ時間のお知らせ



12月24日(木) …18:00

20:00 (ミサ中継)

22:00 (英語)

25日(金) … 0:00 (ベトナム語)

10:00 (聖劇はありません)

31日(木) …23:00 聖時間

0:00

2021年1月1日(金) …10:00

※車は園庭に駐車できます。